

防火の誓い(若草保育園幼年消防クラブ)

	こころを酌みて 渡辺 幸士
	寒気団そろそろ腰を上げないか春待つ老いの
	とけむ 上村 かず
	供花求め庭もとほれば蕾立つ黄水仙は春陽に
銀ね	の長寿の守り 井上ユリ子
চল	訪い来たる孫の差し出すみやげには鵜戸神宮
早	逢っているかな 内田乃武子
小	父のこといつも話して逝きし母迷わず父に
苜	りする 森田 房恵
	紅梅の花蜜吸うか小雀きて冬の陽を浴び枝渡
	早く来い」         松本ぬい子
	まだ寒き小雨にけぶる暁の空「春よ来い来い
7	だれの先端に本田富美子
+	春の陽に庭の紅梅八重の花ちらり咲き初むし
芏	く 塚原 暁益
芏	北陸の山代温泉雪の中楽しき宴に夜は更けゆ
芏	揺れ春の香りす 赤星 延子
若	見付けたよ土手の黄色のからし葉は吹く風に
ž	援送る 緒方 明美
	熊本城市民マラソンランナーに手に汗握り応
	窓に眼をやる 内山タミエ
健	夫見舞い帰るわれ向き頷きて引き止めもせず
朝	は何時 上村やす美
朝	大寒に梅の開花も遅れいて椿のつぼみ微笑み
パ	北思う 吉永由紀子
あ	寒波来て遠く聞こゆる風の音天気図見つつ東
	【短歌】           波辺幸士 選
	うたごよみ ( 卯月 )

■ 0 9 6 - 2 3 4 - 2 4 4 7 (内線) お問い合わせ先 町教育委員会公民	懇に留守見舞いとて暖かく	阿蘇原野野焼き体験子供たち	早春の光りの中に深呼吸す	小学生ひとりの下校日脚伸ぶ	草萌ゆる十基の風車輝けり	[俳句]	若者の街で余命を暖める	若者の言葉通訳付けて聞く	若者に不況の風が牙を向く	若者の面会眩しケアハウス	若者も一度は通る老いの道	若者に手取り暇取る九十路	「若者」	健康のバロメーターの朝ご飯	朝ご飯済ませ眺める緑川	朝ご飯家族の絆母の味	パン食に慣れて朝食ダイエット	あと一品足りない朝の独り飯	「朝ご飯」	[川柳]
(内線321)	楠本	古田	本田	田端	高田ね		渡辺	林	早	布田	緒方	伊豆野		布田	早	伊豆野	緒方	林		渡辺幸
)局	美鶴	幸子	信子	慶子	れい子		幸士	雅之	彦喜	愛子	瑞枝	町ヤエ		愛子	彦喜	町ヤエ	瑞枝	雅之		士選